

# CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

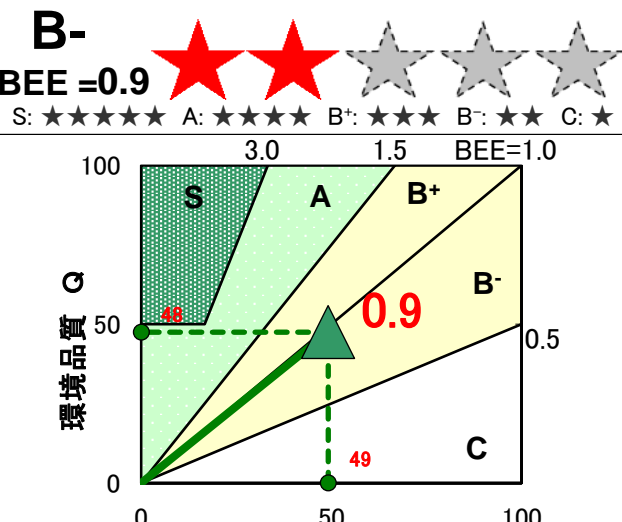
大阪 みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西区川口3丁目 新築工事		
建設地	西区川口3丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	エスリード(株)		
設計者	(株)星羅建築事務所		
敷地面積	383.19 m <sup>2</sup>		
建築面積	215.03 m <sup>2</sup>		
延床面積	2,429.49 m <sup>2</sup>		
構造/階数	RC造 / 地上15階		
完了年(予定)	2022年12月		

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

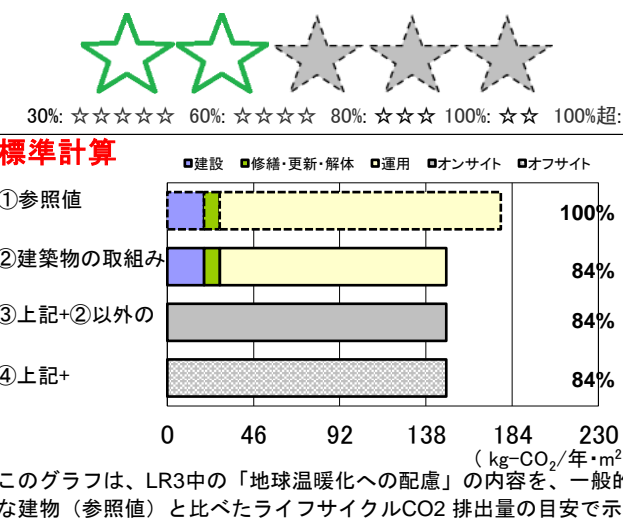
**B-**  
BEE=0.9



環境品質 vs 環境負荷 L

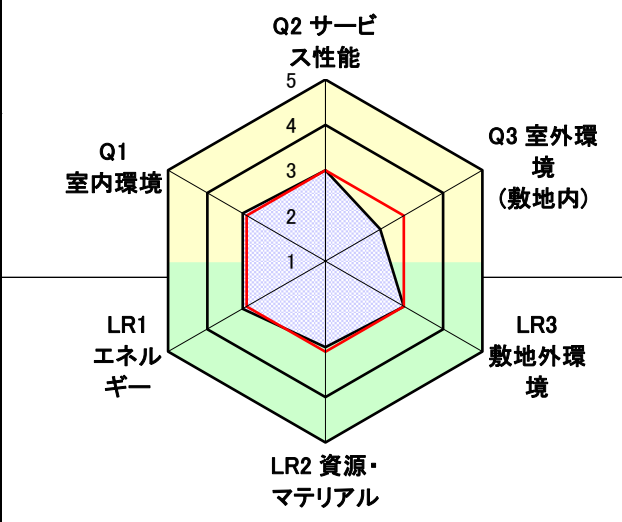
### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



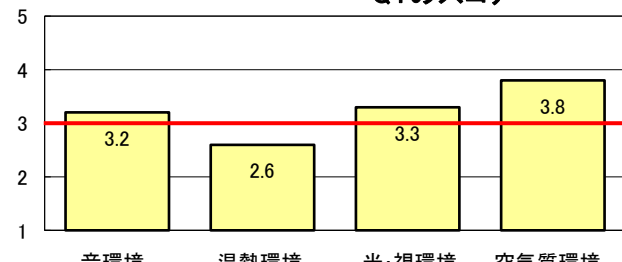
ラベル表示 有

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア= 2.9

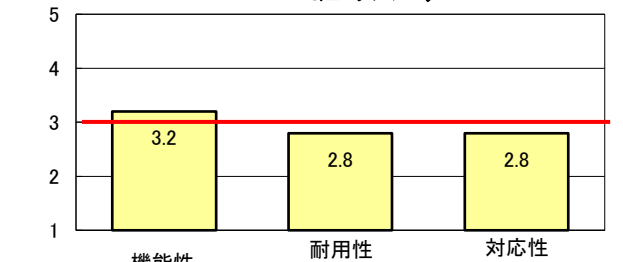
#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1



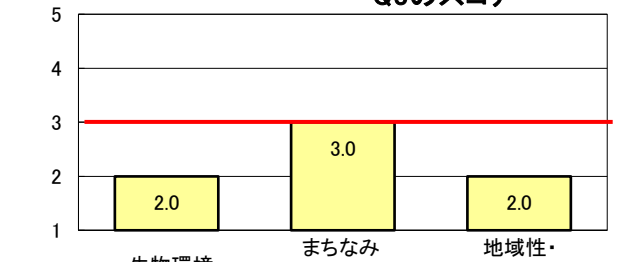
#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0



#### Q3 室外環境(敷地内)

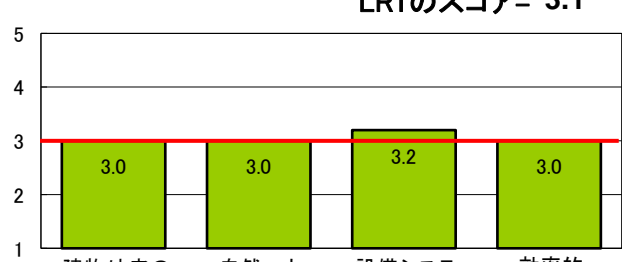
Q3のスコア= 2.4



**LR 環境負荷低減性** LRのスコア= 3.0

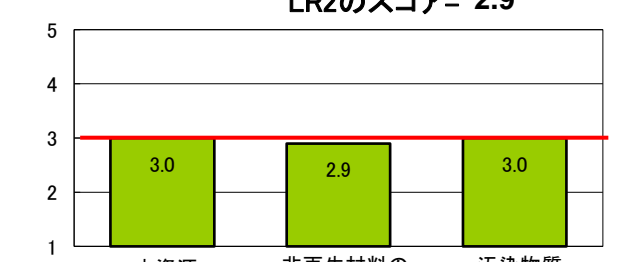
#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1



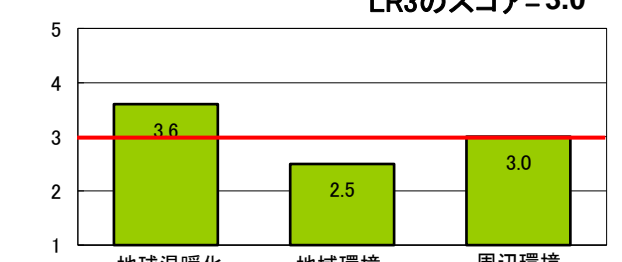
#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9



#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
内装はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用し、防汚性の高い建材・仕上げ材を採用しており、LED照明器具の採用など、環境に配慮した計画をしている。	特にありません。	
<b>Q1 室内環境</b> 化学汚染物質の抑制に配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> 給排水管の使用管材の耐久性に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内の緑化に努めた。
<b>LR1 エネルギー</b> 照明設備にLED照明を採用し、環境負荷が低減できるように配慮した。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> リサイクル資材を極力使用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 隣地側にできる限り緑化を設け敷地外からの環境に配慮した。

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.6
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率の低減を図っている	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.2
配慮事項	LEDの照明器具で、設備システムの効率化を図っている。	

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) <b>等級3</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>0.98</b>	住宅部分[BEI] <b>0.98</b>	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] -

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート(太陽光発電設備用)

1 設備導入の検討	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 44 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m
ウ 日照の確保(冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 日照条件に適合する場所の検討	
ア 設置可能面積等	( 98.4 ) m <sup>2</sup> 方位 ( 南 ) 設置角度 ( 30 ) 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	( 39.3 ) m <sup>2</sup>
ウ 設置可能容量	( 5.9 ) kw
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例:設備用基礎の設置) ( )
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない 導入を見送る理由(複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )	
2 導入する設備の概要	
ア 太陽光パネル面積	( ) m <sup>2</sup>
イ 発電容量	( ) kW
備考	
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。	

## 再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽熱利用設備用）

<b>1 設備導入の検討</b>	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input checked="" type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( 44 ) m <input type="checkbox"/> 地上部 ( <input type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m 方位 ( ) 高さ(約 ) m 水平距離(約 ) m
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 熱需要の条件等の検討	
ア 建築物の用途	共同住宅
イ 熱需要対象用途	<input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )
ウ 設置可能面積	( 98.4 ) m <sup>2</sup>
エ 概算年間熱利用量	( 85,556 ) MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例：設備用基礎の設置) ( )
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input checked="" type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )	
<b>2 導入する設備の概要</b>	
ア 集熱パネル面積	( ) m <sup>2</sup>
イ 概算年間熱利用量	( ) MJ/年
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )
備考	